

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	旧小田切住宅	所在地	長野県須坂市大字須坂423番地1			
施設分類	市民文化系施設	所管課	文化スポーツ課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	940.08			
居住誘導区域	○	防災関連施設	○			
設置根拠	須坂市美術館等文化施設条例	設置の目的・経緯	市民文化の向上に資するため		交通アクセス	須坂駅から徒歩で10分
事業内容	収蔵品の展示、企画展の開催及び喫茶	貸付の有無	有			
管理運営の状況	指定管理	委託内容	施設の管理運営			
備考（その他特記事項）						

2 建物の状況

階数 (主たる建物)	地上	2	地下	-	建築面積		延床面積	940.08
構造 (主たる建物)	W造				建築年度 (主たる建物)	明治前期 (取得 2012年)	築年数 (主たる建物)	13
帳簿原価	99,680,000				耐震化の状況		耐震改修済み	
減価償却累計額	56,493,840				バリアフリー対応		×	
老朽化率	57.0%				省エネルギーの対応状況		未対応	
過去10年の改修費用	0				施設の劣化状況			
維持管理・更新投資の 充足度	0.0%							

3 施設コスト

単位（千円）

費用		2023	2024	2025	3年間の平均値
	人件費	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0
	光熱水費	0	0	0	0
	維持補修費	182	0	0	61
	減価償却費	4,346	4,346	4,346	4,346
	指定管理料	16,120	17,040	19,545	17,568
	その他	0	0	0	0
費用合計		20,648	21,386	23,891	21,975

収入	利用料等収入	1,886	927	821	1,211
	国庫補助金等収入	0	0	0	0.0
	その他	0	1,276	1,407	894.3
収入合計		1,886	2,203	2,228	2,106

収支	-18,762	-19,183	-21,663	-19,869
利用者一人当たりコスト	3.82	3.27	3.84	3.63

修繕履歴	金額	124,636	内容	2013年度 耐震 復元修理工事
改修履歴	金額	71,924	内容	2014年度 耐震（繰越） 復元修理工事
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	特定の人（団体）に限定されていない	
開館時間	平日	午前 9 時～午後 5 時
	休日	午前 9 時～午後 5 時
休館日	木曜日（祝日の場合は開館） 12月29日から翌年1月3日	
駐車場の有無	有	

	2023	2024	2025	3 年間の平均値	平均と2025の比較
年間利用者数	5,406	6,549	6,218	6,058	3%
年間利用可能人数					
利用率					
（参考）年間目標利用人数					
年間利用時間	247	250	47	181	-74%
年間利用可能時間	310	309	303	307	-1%
稼働率	79.68%	80.91%	15.51%	58.70%	-74%

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	旧小田切住宅
---------	--------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）
合計		-2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
貸館稼働率	A	2	過去3か年平均が50%以上
合計		4	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館稼働率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	B	1	50%以上75%未満
耐震性能	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
バリアフリー	B	-1	車いすでの移動が困難
合計		2	

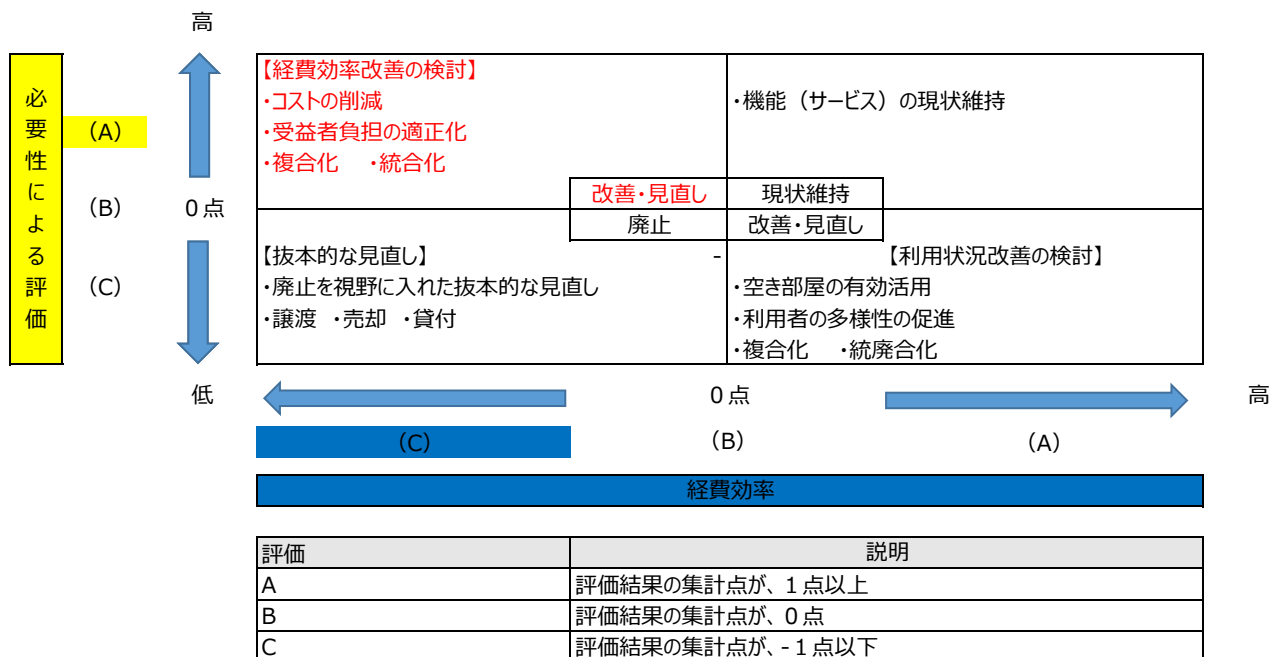
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	車いすでの移動が可能
	B	-1	車いすでの移動が困難

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	-2
縦軸	必要性による評価	4
合計点数		2

【経費効率改善の検討】



3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	2
縦軸	必要性和経費効率からの評価	2
合計点数		4

【当面は現状維持】

